



## アスリートから学ぶ (オリパラ教育)

先日、1年生と生活科見学(学区域)に出かけました。ドングリや栗の木が多いことに驚き、爽やかな秋の様子を感じてきました。ところで、ドングリといえば校庭南側にドングリのなる木があるのをご存知でしょうか。ドングリは20種類以上もある木の実の総称です。たいへん興味深い樹木で、縄文時代には主食として、主に保存食として重宝され、その後「団子にして食べる栗に似た実」ということで「団子栗」と言われ、それがやがて「団栗(ドングリ)」に変わったそうです。また根はしっかりと広がり深くのびているため、生活には欠かせない水を蓄え大雨がきても洪水を防いでくれる役目を果たしてくれるそうです。身近な自然をこれからも大切にしていきたいものです。

さて、本校では、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けてスポーツの普及や障害者理解の促進をねらいとした教育活動に取り組んでいます。9月、10月とお二人のアスリートの方をお招きし、ご自身の経験や夢の実現に向けた生き方など、講演と実技指導を通して貴重なメッセージを子供たちに伝えていただきました。

9月には、ソフトボールの2008年北京オリンピック金メダリストの馬淵智子(まぶちさとこ)さんから4つのメッセージをいただきました。

- 1 悪いことばかりに目を向けていたご自身の経験から、失敗を恐れずに前向きな気持ちをもつこと
- 2 人と自分とを比べるのではなく、自分の良い所を積極的に見つけていくことが大切であること
- 3 夢を考えている時はワクワクしてくるもので、夢をもって生活することは素晴らしいこと
- 4 夢をかなえたとき喜んでくれる人や笑顔になってくれる人をイメージしながら、チャレンジすることが大切であること

夢をもつことやチャレンジすることの素晴らしさを子供たちにお話いただき、真剣な眼差しでじっと聞き入っている子供たちが印象的でした。10月には、ボッチャ競技で2012年ロンドンパラリンピック日本代表選手の秋元妙美(あきもとたえみ)さんから、ボッチャ競技の楽しさやご自身の自立した生活についてお話をいただきました。あまりなじみのない競技かもしれませんが、陸上のカーリングとも呼ばれ競技中のチームワーク、相手と駆け引きをしながらの作戦の重要性、繊細な力加減と集中力など、本校では、1・2年生が実技指導をしていただきましたが、私自身も実際に体験してみてそのおもしろさに感動を覚えました。

- 1 誰でも苦手なことはあり、苦手なことにもチャレンジしていくことが大切であること
- 2 13年間の努力の結果、日本代表選手に選ばれた経験から、まわり道でもあきらめずに進んでいけば自分にとって役立つ何かがある。そういう考え方や努力が大切であること
- 3 自分ひとりで悩まずにいろいろな人に相談し助け合うことが大切であること

秋元妙美さんからは、全体を通じて「勇気」とは何かというメッセージをいただきました。自分自身に負けないこと、心が強くないといけないこと、優しい心をもつことなど、マイクを通じて語られるひと言ひと言から、子供たちにも何か響いていたと思います。

今回のアスリートとの出会いが、南秋留小学校すべての子供たちの生き方や夢の実現に向けて役立ち、未来を担う立派な大人へと成長する糧になればと願っています。

### ◇ 11月の行事予定

※木曜日はスクールカウンセラーの出勤日です。

1日(木) ふれあい月間始 安全指導	15日(木) 縦割り班活動 避難訓練
3日(土) 文化の日	16日(金) 社会科見学(4)
5日(月) 委員会	19日(月) クラブ ジョギング月間始
7日(水) いじめについて考える日 学習発表会係活動(6)	20日(火) 社会科見学(3・給食あり)
8日(木) 学習発表会リハーサル・係活動(6)	21日(水) 午前授業
9日(金) 学習発表会(児童鑑賞日)	22日(木) 児童集会 縦割り班遊び
10日(土) 学習発表会(保護者鑑賞日) 学校評議員会	23日(金) 勤労感謝の日
12日(月) 振替休業日	26日(月) クラブ
13日(火) 学習発表会片付け(5) 食育指導(2)	28日(水) 児童集会(6年音楽発表)
	29日(木) 市小学校音楽会(6)
	30日(金) ふれあい月間終 保護者会(5・6)

